

託送収支計算書

事業者名 北海道ガス株式会社

平成29年4月1日から
平成30年3月31日まで

(単位:千円)

費用の部		収益の部	
項目	金額	項目	金額
営業費用	14,571,977	営業収益	17,041,128
供給販売費	13,667,271	託送供給収益	0
労務費	2,579,536	自社託送収益	17,032,880
諸経費	5,105,093	事業者間精算収益	***
修繕費	1,503,211	最終保障供給収益	0
消耗品費	148,116	その他託送供給関連収益	8,248
賃借料	237,400	(補償料収入)	8,248
租税課金	728,790	(償却分区域外工事負担金収入)	0
固定資産除却費	257,475		
需給調整費	157,955		
バイオガス調達費	0		
需要調査・開拓費	297,445		
事業者間精算費	513,172		
その他経費	1,261,529		
減価償却費	5,982,642		
一般管理費	904,706		
広告・宣伝関連	12,883		
原料調達関連	0		
社内監査関連	66,835		
総務・庶務関連	244,069		
人事関連	140,891		
資材関連	67,700		
経理関連	82,944		
経営管理関連	71,618		
事業税	217,766		
託送供給関連部門特定費	0		
最終保障供給費用	0		
営業利益	2,469,151		
営業外費用	417,242	営業外収益	285,023
資金調達	270,828	資金運用	33,058
雑支出等	76,593	雑収入	184,792
その他	69,821	その他	67,173
特別損失	189,369	特別利益	0
税引前託送供給関連部門当期純利益	2,147,563		
法人税等	604,539		
託送供給関連部門当期純利益	1,543,024		

(託送収益明細表)

(単位:千m3、千円、円/m3)

	託送供給量	託送収益	単価
託送供給収益	0	0	-
自社託送収益	572,157	17,032,880	29.77
事業者間精算収益	***	***	-
最終保障供給収益		0	
その他託送供給関連収益		8,248	
託送収益合計	572,157	17,041,128	

*「事業者間精算収益」は実績が2件であるため、「自社託送収益」に含めて記載しております。

様式第2(第4条関係)

託送資産明細書

事業者名 北海道ガス株式会社

平成29年4月1日から

平成30年3月31日まで

(単位:千円)

項目	金額
建設仮勘定	944,045
設備勘定(有形)	44,238,682
無形固定資産	901,798
長期前払費用	61,758
運転資本	1,027,755
繰延資産	0
託送資産合計	47,174,038

(注)建設仮勘定、設備勘定(有形)、無形固定資産及び長期前払費用の算定方法は、期首期末平均の額を採用しております。

(本支管投資額実績表)

(単位:千円)

項目	直近実績					5年平均額
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
主要導管	152	0	0	0	7,689	1,568
本支管(主要導管以外)	3,562,334	4,041,777	4,081,559	4,432,901	5,046,198	4,232,954
計	3,562,486	4,041,777	4,081,559	4,432,901	5,053,887	4,234,522

様式第3(第5条関係)
第1表

超過利潤計算書

事業者名 北海道ガス株式会社

平成29年4月 1日から
平成30年3月31日まで

(単位:千円)

項目	金額
託送供給関連部門当期純利益(①)	1,543,024
託送供給関連部門事業報酬額(②)	1,004,120
減少事業報酬額(③)	0
託送供給関連部門の営業外費用(雑支出等を除く。)(④)	340,649
託送供給関連部門の営業外収益(雑収入を除く。)(⑤)	100,231
託送供給関連部門の特別損益(⑥)	-189,369
その他調整額(⑦ = -⑧ - ⑨ + ⑩)	-50,673
補償料等収入(⑧)	8,248
最終保障供給取引損益(⑨)	0
法人税等補正額(⑩)	-42,425
当期超過利潤額 (⑪ = ① - ② + ③ + ④ - ⑤ - ⑥ + ⑦)	918,018
うち想定原価と実績費用との乖離額(⑫)	894,287

第2表

超過利潤累積額管理表

事業者名 北海道ガス株式会社

平成29年4月 1日から
平成30年3月31日まで

(単位:千円)

項目	金額	備考
前期超過利潤累積額(①) (うち前期乖離額累積額)(⑦)	0 0	
当期超過利潤額(②) (うち想定原価と実績費用との乖離額)(⑧)	918,018 (894,287)	
還元額(③)	0	
当期超過利潤累積額(④=①+②-③) (うち当期乖離額累積額)(⑨=⑦+⑧)	918,018 (894,287)	
一定水準額(⑤)	4,234,522	
一定水準超過額(⑥=④-⑤)	0	一定水準超過額は零を下回る場合にあっては零とする。

(注)一定水準額は様式第2の託送資産明細書の本支管投資額実績表中「直近実績」の5年平均額を適用しております。

第3表

導管投資額明細表

事業者名 北海道ガス株式会社

平成29年4月 1日から

平成30年3月31日まで

(単位:千円)

項目	当期投資額	備考
高圧導管	0	
中圧導管	1,148,842	
計	1,148,842	

第4表

内部留保相当額管理表

事業者名 北海道ガス株式会社

平成29年4月 1日から
平成30年3月31日まで

(単位:千円)

項目	金額	備考
前期末内部留保相当額 (①)	-2,116,027	
当期超過利潤額(②)	918,018	
還元額 (③)	0	
当期導管投資額(④)	1,148,842	
当期内部留保相当額(⑤=①+②-③-④)	-2,346,851	還元義務残高:0

様式第4

事業者の定める算定方法一覧表

事業者名 北海道ガス株式会社

収益・費用・資産の項目	算定方法	算定方法を定める理由
(収益)	託送収益の算定において、託送供給関連原価を算定する際に、圧送・ホルダー原価を加算。	圧送・ホルダー原価は、導管の圧力制御に関する原価であり、託送供給に関連する原価であるため。
(費用) 供給販売費	託送費用の算定において、圧送・ホルダー費用を加算。	圧送・ホルダー費用は、導管の圧力制御に関する費用であり、託送供給に関連する費用であるため。
(資産)	託送資産の算定において、圧送・ホルダー資産を加算。	圧送・ホルダー資産は、導管の圧力制御に関する資産であり、託送供給に関連する資産であるため。